

	質 問	回 答
1	新しい建物の日影による敷地北側の高齢者住宅への影響は大きくなりませんか。	等時間日影図を作成して確認していますが、新しい校舎は既存校舎に比べ、敷地北側に与える日影の影響が少なくなります。
2	本日の説明を受け、新しい建物の日影による近隣住宅への影響が少ないことがわかりました。6階建てになることで、隣接する公社堀船第二住宅に与える風の影響は強まりませんか。	シミュレーションの結果では建替えの前後で大きい変化はありません。
3	解体工事・新築工事期間中、具体的にどの時間帯に工事を行うのですか。	まだ検討中ではありますが、工事は平日の午前8時から午後5時に行い、土日祝日は行わない想定です。今後、工事について具体的に決定した後に、説明会を実施させていただきます。
4	工事期間中、堀船中生徒はどこに通学するのですか。	王子五丁目の旧桜田小学校に仮移転することになります。以前に大規模な整備を行ったため、教育環境は整っています。他の学校を改築する際に仮移転先として活用した実績もあります。なお、現在の堀船中学校から場所が遠くなるため、生徒の皆様の登下校用の送迎バスを区で用意します。
5	工事期間中、工事車両が出入りすることになると思いますが、通学時の子どもたちの安全はどのように確保するのですか。	車両を通行禁止とするスクールゾーン等を確認し、規制を遵守した適切な計画とともに、学校と協議を行いながら安全が確保できるよう進めます。工事の詳細な計画は、今後開催予定の説明会でご説明します。
6	温水プール等の区民施設が複合化されるとのことですが、駐輪場はどの程度設ける予定ですか。隣接する住宅団地内に施設利用者が自転車を停めてしまわないか心配です。	区民施設利用者が近隣住宅に駐輪することがないように配慮した計画です。具体的には、敷地北西に温水プール等の区民施設利用者向け、合計100台分の駐輪場を設けます。また、3台分（うち車いす対応1台）の駐車場も設ける計画です。加えて、敷地南西に学校向けの駐輪場20台、駐車場3台（うち車いす対応1台）を設ける計画である。詳しい平面計画等は、今後開催予定のブロックプラン説明会にてご説明します。